

富士森公園活性化計画

～八王子市の

創価大学

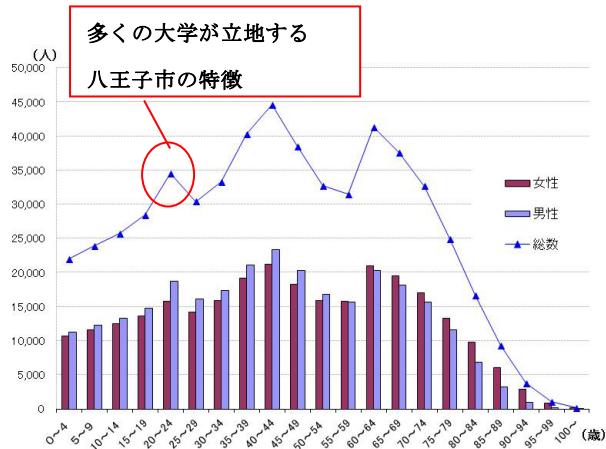
佐藤康一¹⁾, 山田敬弘¹⁾, 林捷¹⁾, 五島優樹¹⁾, 林明子¹⁾, 福田志穂¹⁾

指導教員 大場隆広¹⁾

1)創価大学 経営学部 経営学科 大場隆広研究室

【目的】

私たちのプランは、学生主体のイベント行事を定期的に行うこと、又イベント以外でのレジャー施設を整えることで、八王子の活性化を目指すものである。場所としては、今年行われた全国都市緑化フェスのメイン会場となっていた富士森公園を活用していきたいと考えている。八王子市の総人口 58 万人に対して、学生が約 11 万人である。又、八王子市の年齢構成グラフを参照すると、学生の割合が多いことから学園都市であるということが言える。



さらに、学生を中心にアンケートを行った結果、八王子市で開催されているフェス等の認知度が低いことが明らかとなった。学園都市であることから、学生が主体となって開催できるイベントを富士森公園で行うことを提案する。

【問題特定】

八王子全体の人口は 58 万人に対し、学生の人数が 11 万人も要している。そこで八王子を盛り上げるために、我々はさまざまなイベントを行ってい

けば学生が集まり盛り上るのはではないかと考えた。しかし、調べてみるとすでにたくさんのイベントは行われている。では何故、学生もたくさんいて、イベントもやっていて、たくさんのレジャー施設等もあるのに活性化されていないのか。私たちの考えは、認知度があまりにも低いのではないかとなった。それでは一体どのようにしたら認知されていくのだろうか。

【解決策】

この問題解決をするために何をするべきなのか。私たちが考えるのは、学生主催あるいは学生との共催のイベントをしてみるのはどうだろうかということである。学生も運営側に回ることで友達同士や SNS を使った集客が見込めるし、より大きな規模にするために様々な学校が共同で一つのイベントを作り上げるというはどうだろうか。

もうひとつの意見として現在ある施設に別の用途を勧めることが出来るのではないだろうか。例えばとても大きな敷地の富士森公園で音楽フェスなどサークルが使いたくなるような用途をこちらから提案していく。

これらをすることで八王子の各地で学生を中心となった活動がふえて活性化につながるのではないかだろうか。

【優位性】

このプランの優位性として、市民の八王子市への帰属感を深めることが挙げられる。八王子市は、前に述べた全国都市緑化フェスなど大型のイベントや、八王子祭りなどのイベントや行事を行ったことがあり、たくさんの人を集めることができた。しかし、八王子でのイベントが他のところで開催

されたイベントと日程がかぶったとき、他のところに行くことにする人も少なくはないことや、八王子でのイベントを開催が知らないことなどの現象から、人々は八王子市への関心は足りていないうことが見られる。このプランをもち、定期的にイベントを開催し、八王子市の市民たちに楽しむことにより、人々は八王子の良さを改めて認識させることができるとと思われる。それに、学生を主体にし、より多くの学生を集め、学園都市である八王子の若さをあらわし、若い世代から八王子市を活性化させることも考えられる。結果として、八王子市民が八王子に自信を持たせ、帰属感を感じさせることが求められる。帰属感を深めることにより、人々の八王子の活性化計画に参加する意欲を高め、より多くの人が参加し、より多くの意見が交換され、新たな計画を立つこともできると思われる。このような好循環を持ち、八王子の活性化が持続的に存在することを望む。

【実現性】

八王子市に住んでいる学生を中心にアンケート（約 100 人）を行った結果、都内で行われている大型イベントが八王子市でも開催されればよいと感じた人の割合が 7 割だった。又、このような大型イベントやレジャー施設が整った公園があれば行きたいと考えている人の割合が 9 割だった。このことから積極的に参加したいと考えていることが分かる。

【期待される効果】

このプロジェクトで、学生主催のイベントをしてみたり、レジャー施設を作り、八王子の活性化を目指す。この学生主催のイベントを通して、11 万人いる学生を動かせば八王子の活性化に大きく繋がる。また、レジャー施設を作れば、家族で楽しむことができるようになり、八王子以外に住んでいる人も休日などに八王子に来る要因を作ることができると考えている。

【参考文献】

- 1) 第31次地方制度調査会 専門小委員会(2014)
「八王子市の人口減少の現状と課題について」

http://www.soumu.go.jp/main_content/000304456.pdf

(閲覧日：2017 年 10 月 20 日)

2)